

国内 57 例目（沖縄県）の CSF（豚熱）が発生！！

令和2(2020)年2月25日、沖縄県うるま市においてCSFの疑似患畜が確認されました。国内では2月2日(沖縄市)に続き57例目、沖縄県では6例目(農場数は関連農場含め計9農場)となります。

◇発生概要

1 発生場所及び飼養状況

所在地：沖縄県うるま市

飼養状況：1,039頭

2 経緯

2月24日：国内56例目の移動制限区域内農場において、清浄性確認検査を行うため、家畜防疫員が立入検査を実施。

2月25日：家畜保健衛生所の精密検査により、CSFの疑似患畜であることを確認

3 対応

発生農場の飼養豚全頭に対し、直ちに殺処分等の防疫措置が実施されます。

◇野生イノシシの検査(岐阜県での初発月(H30.9月)から現在までの検査状況)

(令和2(2020)年2月14日時点)

県名	陽性頭数(頭)	検査頭数(頭)
岐阜県	1,164	3,027
愛知県	117	1,501
三重県	35	1,409
福井県	52	463
長野県	170	627
富山県	36	221

県名	陽性頭数(頭)	検査頭数(頭)
石川県	17	239
滋賀県	129	535
埼玉県	61	689
群馬県	20	814
静岡県	93	1,062
山梨県	5	107

上記12県以外1,524頭検査し、全頭陰性であることを確認

※栃木県(2月25日時点)では捕獲イノシシ365頭及び死亡イノシシ37頭検査し全頭陰性を確認

**豚飼養者の皆様は、飼養衛生管理基準の再チェックと徹底をお願いします。
(特に以下の事項を重点的に実施してください。)**

- ・ 野生動物の侵入防止対策の徹底
- ・ 飼養豚の異状の有無の確認
- ・ 異常豚発生時の早期通報の徹底
- ・ 農場出入口での消毒の徹底 等
- ・ 循環型飼料を給与する場合は、必ず適切に加熱処理されたものを給与

野生イノシシ対策として、防護柵や消毒ゲートを積極的に設置しましょう

飼養豚に異状を認めたら、速やかに管轄の家畜保健衛生所に御連絡ください。

県央家畜保健衛生所 宇都宮市平出工業団地6-8
TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 携帯:090-7205-0895 (夜間・休日)

県南家畜保健衛生所 栃木市惣社町1439-20
TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 携帯:090-7205-1402 (夜間・休日)

県北家畜保健衛生所 那須塩原市緑2-12-14
TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 携帯:090-7205-1826 (夜間・休日)